

2016年度 第3四半期決算

2017年2月7日
住友商事株式会社

将来情報に関するご注意

本資料には、当社の中期経営計画等についての様々な経営目標及びその他の将来予測が開示されています。これらは、当社の経営陣が中期経営計画を成功裡に実践することにより達成することを目指していく目標であります。これらの経営目標及びその他の将来予測は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況等により変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

1. 経営成績

(単位:億円)	2015年度 第3四半期実績 ①	第1四半期 単独	第2四半期 単独	第3四半期 単独	2016年度 第3四半期実績 ②	前年同期比 ②-①
	当期利益	613	227	431	457	1,115
基礎収益 (除く、減損損失) *1	1,600	411	509	606	1,525	△74
うち、資源ビジネス*2	16	△60	27	88	55	+40
うち、鋼管事業*2	△14	△21	△44	△23	△89	△75
うち、その他非資源	1,598	491	526	541	1,559	△39
一過性損益	約 △860	約 △140	約 △30	約 △150	約 △320	約 +540

〈 2016年度第3四半期実績 (前年同期比) 〉

- **資源ビジネス** : ✓ コスト削減・販売数量増加により増益
- **鋼管事業** : ✓ 油価低迷の影響により減益
- **その他非資源** : ✓ 船舶事業 減益 (海運市況低迷)
: ✓ 自動車販売事業 減益 (新興国市場低迷)
: ✓ メディア・生活関連 国内事業会社、リース事業 等 堅調
- **一過性損益** : ✓ (当期) チリ銅・モリブデン事業における減損損失 (△336億円)、
ポリビア銀・亜鉛・鉛事業 税引当 等 あり
: ✓ (前期) 減損損失*3、資産入替に伴うバリュー実現 等 あり

(参考) 主要指標		2015年度 第3四半期実績	2016年度 第3四半期実績
為替 (YEN/US\$)		121.74	106.65
金利	LIBOR 6M(YEN)	0.13%	0.00%
	LIBOR 6M(US\$)	0.52%	1.10%
銅※ (US\$/MT)		5,707	4,724
亜鉛 (US\$/MT)		1,883	2,229
ニッケル (US\$/lb)		5.73	4.52
鉄鉱石 (US\$/MT)		53	62
原料炭 (US\$/MT)		97	126
原油	Brent※ (US\$/bbl)	56	42
	WTI (US\$/bbl)	49	47

* ※印の商品は1-9月、その他の商品は4-12月の価格を記載
* 原料炭…強粘結炭(市場情報に基づく一般的な取引価格)

*1 基礎収益 = (売上総利益 + 販売費及び一般管理費(除く貸倒引当金繰入額) + 利息収支 + 受取配当金) × (1 - 税率) + 持分法による投資損益

*2 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、資源ビジネス・鋼管事業の業績に含めて算出した参考値

*3 合計 : △1,116億円 (マダガスカルニッケル事業 △770、南アフリカ鉄鉱石事業 △183、チリ銅・モリブデン事業 △140 等)

2. キャッシュ・フロー／財政状態

● キャッシュ・フロー実績

(単位：億円)	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期
営業活動	+ 3,913	+ 2,227
投資活動	△ 1,332	△ 521
フリーキャッシュ・フロー	+ 2,581	+ 1,706

<キャッシュ・イン>		<キャッシュ・アウト>	
基礎収益キャッシュ・フロー*	+ 1,498	基礎収益キャッシュ・フロー*	+ 1,684
減価償却費	+ 912	減価償却費	+ 862
資産入替による回収	約 + 800	資産入替による回収	約 + 1,200
その他の資金移動	約 + 1,700	その他の資金移動	約 △ 300
<キャッシュ・アウト>		<キャッシュ・アウト>	
投融資実行	約 △ 2,300	投融資実行	約 △ 1,700

* 基礎収益キャッシュ・フロー = 基礎収益 - 持分法による投資損益 + 持分法投資先からの配当

< 2016年度第3四半期 >

- **基礎収益キャッシュ・フロー**
 - ✓ JPBビジネスが着実にキャッシュを創出 (J:COM、三井住友ファイナンス&リースからの配当等)
- **資産入替による回収**
 - ✓ バッ・ヒジャウ 銅金鉱山権益売却
 - ✓ 爽快ドラッグ 売却 等
- **投融資実行**
 - ✓ 米国コイビル取得
 - ✓ 英国洋上風力発電事業参画 等

● 財政状態

2015年度末		2016年度第3四半期末	
総資産 7.8兆円		総資産 7.9兆円	
流動資産 3.4兆円	その他の負債 1.9兆円	流動資産 3.5兆円	その他の負債 2.1兆円
	有利子負債 3.7兆円		有利子負債 3.5兆円
	(現預金Net後) 2.8兆円		(現預金Net後) 2.6兆円
非流動資産 4.4兆円	株主資本* 2.3兆円	非流動資産 4.4兆円	株主資本* 2.3兆円
D/E Ratio(Net) : 1.2		D/E Ratio(Net) : 1.1	

* 株主資本…資本の内、「親会社の所有者に帰属する持分合計」内、「在外営業活動体の換算差額」：1,994億円→2,012億円、「FVTOCIの金融資産」：1,426億円→1,711億円

< 2016年度第3四半期増減 >

- **総資産 + 736億円**
(78,178億円→78,914億円)
 - ✓ 円安の影響による増加
 - ✓ 資産入替による減少 等
- **株主資本 + 772億円**
(22,515億円→23,287億円)
 - ✓ 当期利益の積み上げ

	2015年度末	2016年度 第3四半期末
為替 (YEN/US\$)	112.68	116.49

(参考) BBBO2017^(*)キャッシュ・フロー計画進捗

キャッシュ・イン	キャッシュ・アウト	(単位：億円)
+ 17,000	△ 17,000	
基礎収益 キャッシュ・フロー + 5,000	配当 △ 2,000	
減価償却費 + 3,000	新規投資 及び 更新投資 △ 10,000	
資産入替 による回収 + 6,000	有利子 負債返済 △ 5,000	
その他の 資金移動 + 3,000		
+ 11,200	△ 11,200	
+ 3,700	△ 1,200	
+ 2,100	△ 4,400	
+ 3,500	(*2)	
+ 1,900	△ 5,600	

3年合計計画

(2015年4月～2018年3月)

(*1) 当社は、2015年4月～2018年3月の3か年を対象とする現行の中期経営計画「Be the Best, Be the One 2017(BBBO2017)」において、3年合計で配当後フリーキャッシュ・フローを5,000億円確保し、回収した資金で有利子負債を返済する計画としております。

(*2) 配当後フリーキャッシュ・フロー累計実績のマイナス値を記載しております。

累計実績

(2015年4月～2016年12月)

3. 2016年度 通期見通し

(単位:億円)	2016年度 通期見通し (2016年11月公表) ①	2016年度 第3四半期実績 ②			進捗率 ②/①	
		第1四半期 単独	第2四半期 単独	第3四半期 単独		
当期利益	1,300	227	431	457	86%	
基礎収益 (除く、減損損失) *1	1,800	411	509	606	85%	
うち、資源ビジネス*2	△100	△60	27	88	55	-
うち、鋼管事業*2	△100	△21	△44	△23	△89	-
うち、その他非資源	2,000	491	526	541	1,559	78%
一過性損益	約 △400	約 △140	約 △30	約 △150	約 △320	-

〈 2016年度通期見通しの進捗状況 〉

- **資源ビジネス** : ✓ 資源価格は見通しを上回って推移
- **鋼管事業** : ✓ 収益回復には時間がかかる見込み
- **その他非資源** : ✓ メディア・生活関連 国内主要事業会社、リース事業 等のコアビジネスは堅調に推移
- **一過性損益** : ✓ チリ銅・モリブデン事業における減損損失 (△336億円) あり
✓ 第4四半期に一部の事業において減損損失発生の可能性あり

(参考) 主要指標	2016年度 通期見通し (2016年11月)	2016年度 第3四半期 実績
為替 (YEN/US\$)	100.00	106.65
金利	LIBOR 6M(YEN)	0.00%
	LIBOR 6M(US\$)	1.10%
銅※ (US\$/MT)	4,766	4,724
亜鉛 (US\$/MT)	2,048	2,229
ニッケル (US\$/lb)	4.24	4.52
鉄鉱石 (US\$/MT)	52	62
原料炭 (US\$/MT)	89	126
原油	Brent※ (US\$/bbl)	44
	WTI (US\$/bbl)	46

*1 基礎収益 = (売上総利益 + 販売費及び一般管理費(除く貸倒引当金繰入額) + 利息収支 + 受取配当金) × (1 - 税率) + 持分法による投資損益
*2 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、資源ビジネス・鋼管事業の業績に含めて算出した参考値

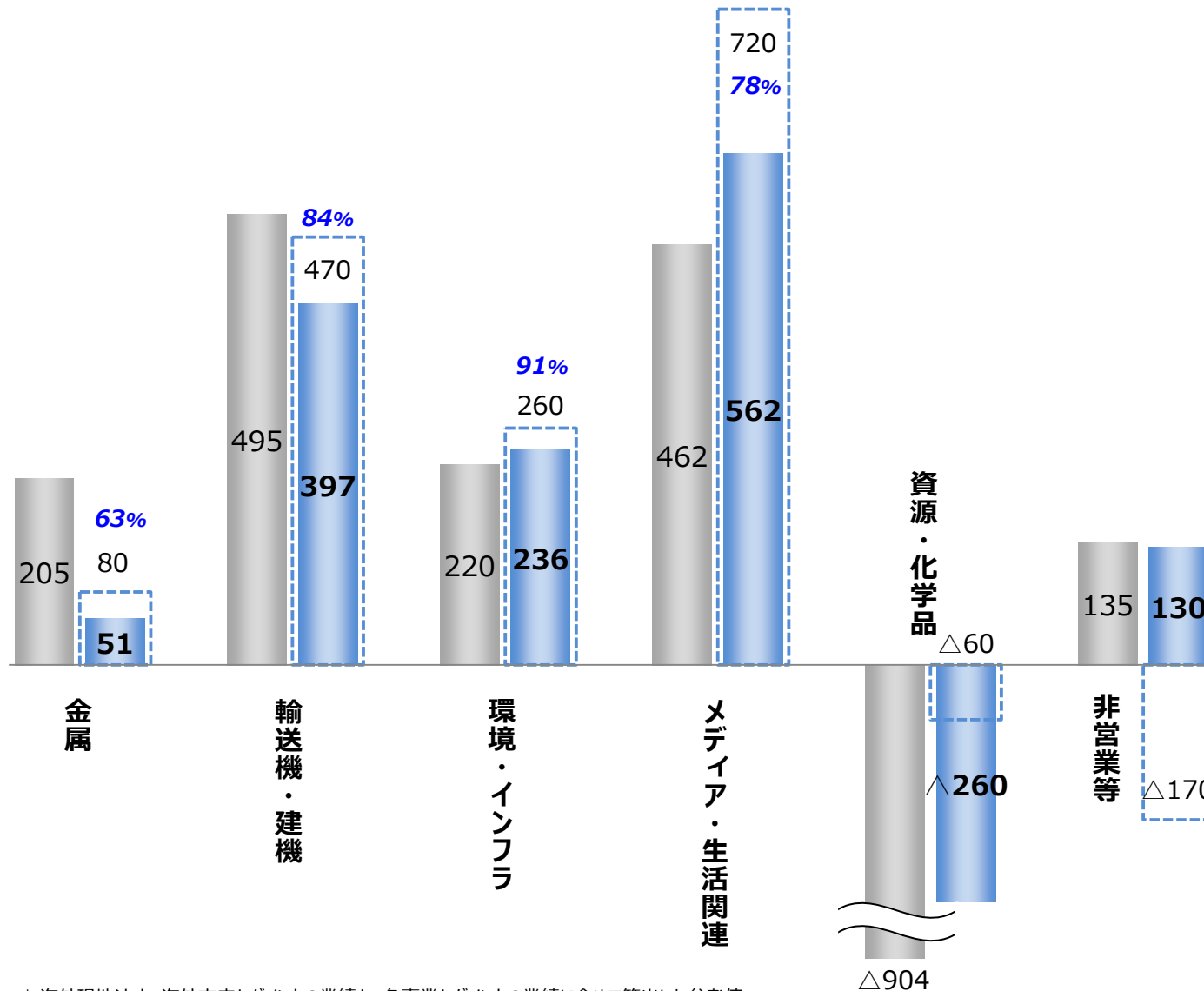
* ※印の商品は1-12月、その他の商品は4-3月の価格を記載
* 原料炭…強粘結炭(市場情報に基づく一般的な取引価格)

Appendix

4. セグメント別連結純損益 (グローバルベース*)

■ 2015年度 第3四半期実績 ■ 2016年度 第3四半期実績
 □ 2016年度 通期見通し (2016年11月) (青字は通期見通しに対する進捗率)

(単位：億円)



〈セグメント別業績概要〉

【2016年度第3四半期実績(前年同期比)】

■ 金属

- ✓ 北米鋼管事業 減益
- ✓ 海外スチールサービスセンター事業 堅調

■ 輸送機・建機

- ✓ 船舶事業 及び 自動車販売事業 減益
- ✓ リース事業 及び
米国建機レンタル事業 堅調

■ 環境・インフラ

- ✓ 海外発電事業 堅調 及び
権益一部譲渡による一過性利益あり
- ✓ 新規大型EPC案件 建設進捗
- ✓ 前年同期 再生可能エネルギー分野
におけるバリュー実現あり

■ メディア・生活関連

- ✓ 国内主要事業会社 堅調
- ✓ 資産入替に伴うバリュー実現あり

■ 資源・化学品

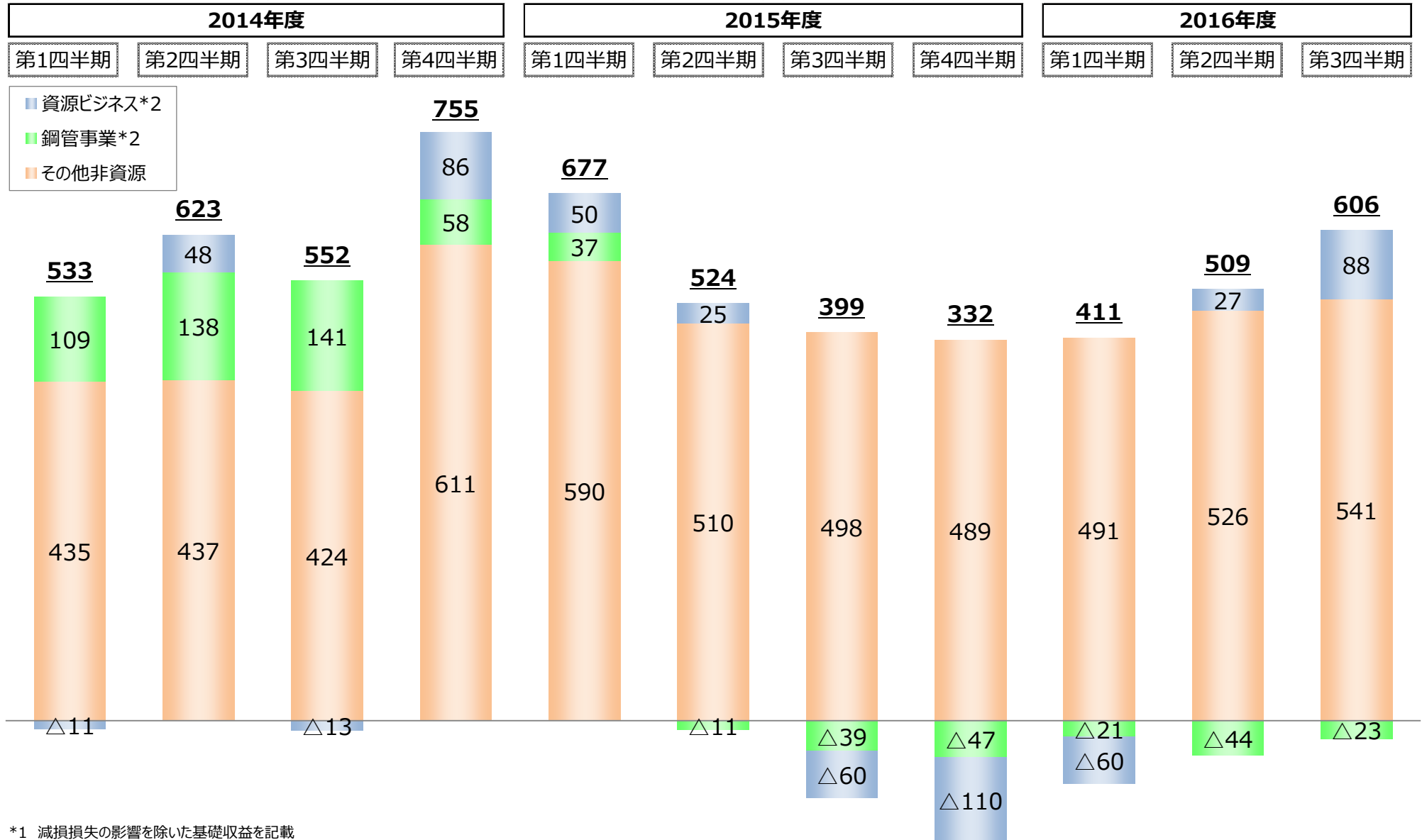
- ✓ ボリビア銀・亜鉛・鉛事業堅調も、
源泉税に係る税引当あり
- ✓ 豪州石炭事業 増益
- ✓ 減損損失の影響あり

(当期：△336、前年同期：△1,116)

* 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、各事業セグメントの業績に含めて算出した参考値

5. 基礎収益*1 四半期推移

(単位：億円)



*1 減損損失の影響を除いた基礎収益を記載

*2 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、資源ビジネス・鋼管事業の業績に含めて算出した参考値

6. 要約連結包括利益計算書

(単位：億円)	2015年度 第3四半期実績 (2015/4-12)	2016年度 第3四半期実績		前年同期比		2016年度第3四半期実績の概要	2016年度通期見直し (2016年11月公表)	
		(2016/4-12)	(2016/10-12)	金額	増減率		金額	進捗率
収益	27,122	28,549	9,960	1,427	5%	«売上総利益» 【減益要因】 ・イトゥネリア自動車金融事業等 持分法化の影響 ・北米鋼管事業 減益 ・円高による影響 【増益要因】 ・ホリビア銀・亜鉛・鉛事業 増益 ・蒙州石炭事業 増益 «持分法による投資損益» ・コンピュータ・テレコム 堅調 ・リース事業 堅調 ・減損損失の影響あり (当期：△336、前年同期：△1,096) «有価証券損益/固定資産損益/その他の損益» ・ホリビア銀・亜鉛・鉛事業 税引当あり ・前年同期 資産入替に伴うバリュー実現あり «法人所得税費用» ・過年度減損案件に係る税効果の戻り益あり	-	-
売上総利益	6,754	6,109	2,118	△645	△10%		8,200	75%
販売費及び一般管理費 (内、貸倒引当金繰入額)	△5,662 (△60)	△ 5,066 (3)	△1,702 (0)	596 (63)	11% -		△7,000 (0)	△72% -
利息収支	△39	△ 12	3	27	69%		0	-
受取配当金	76	69	22	△7	△9%		100	69%
持分法による投資損益	△293	432	△34	725	-		900	48%
有価証券損益	177	△ 2	23	△180	-		△400	△33%
固定資産損益	46	△ 23	△9	△69	-			
その他の損益	216	△ 106	17	△322	-			
税引前利益	1,275	1,401	439	126	10%		1,800	78%
法人所得税費用	△545	△ 172	63	373	68%	△400	△43%	
当期利益	730	1,229	502	499	68%	1,400	88%	
当期利益の帰属：								
親会社の所有者	613	1,115	457	502	82%	1,300	86%	
非支配持分	117	114	44	△3	△3%	100	114%	
基礎収益*	504	1,189	270	686	136%	1,800	66%	
包括利益 (親会社の所有者に帰属)	△145	1,426	2,854	1,571	-			

* 基礎収益 = (売上総利益 + 販売費及び一般管理費(除く貸倒引当金繰入額) + 利息収支 + 受取配当金) × (1 - 税率) + 持分法による投資損益